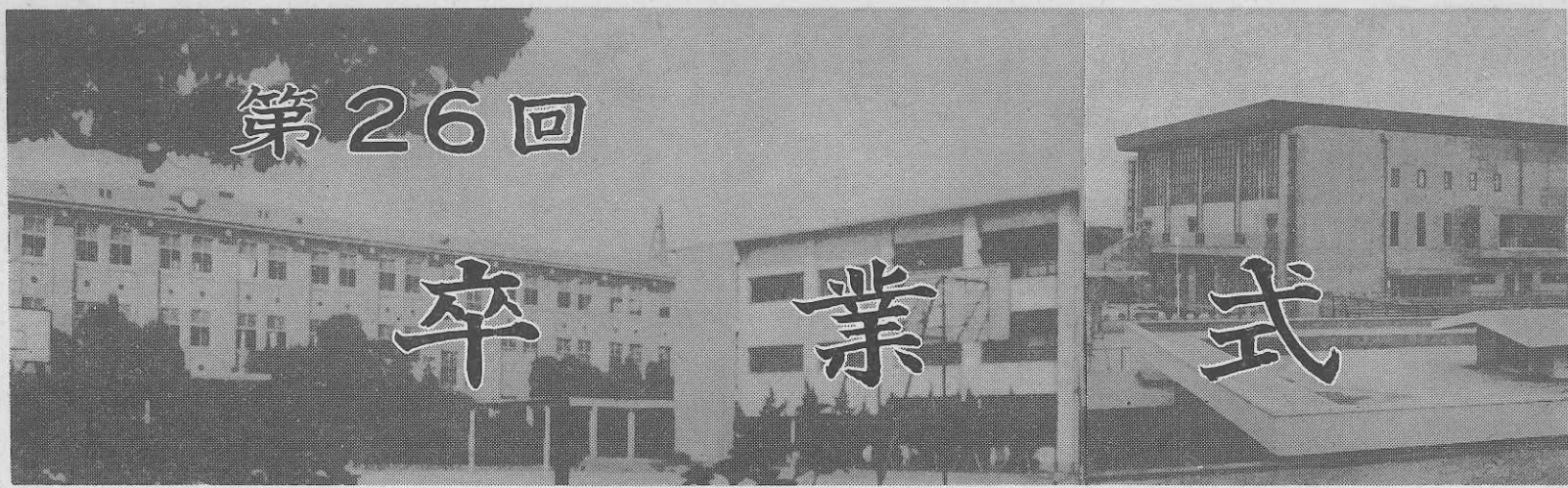




第26回

卒業式

高校阿倍野新聞

発行所 大阪府阿倍野区南
町中一丁目30番34号
大阪府立阿倍野高校
新聞部
編集責任者 勝信一郎
正井昭夫

この新聞は学校新聞
ではありせん。クラ
ブ活動の一環として新
聞部が編集・発行を行
ない、記事の最終決定
権を持っています。従
って記事の責任の大半
は新聞部にあります。

紙面紹介
一面 卒業式、部説
二面 特集 73年度を振り返る
三면 針校先生代わられる
四면 穴の穴

心新たに

人生への旅立ちを!

本日、二月二十五日(月)、大阪府立阿倍野高等学校第二十六回卒業式が行なわれる。聖火問題、自治会への一年生の拾頭など多くの話題をもちあわせたこの一年も今日そのしめくくりをする。三年生の皆さんにとって本校での三年間は、これからの人生への貴重な体験になるでしょう。卒業生を送るにあたって存在の明示が可能となり、てほしい。

校長先生のことば

我が国ばかりでなく、世界情勢を急変させた昨年十一月の石油ショックは、限られた地球という唯一の環境に育つ者の生活を根本から揺り動かすものでした。これについて私の感じ取ったことに「物は金銭のみで求められるのではなく、信頼の裏付けが重要である」ということがあります。この信頼は、私達ばかりでなく、国と世帯を異にしても、常に社会生活の基盤となるものであります。それはまた、他に求めるものではなく、自らの努力により築き上げるものであります。日々の生活を充実し高め合うという素朴な良識に基づく「育ち合う行為の蓄積」によって信頼のきずなは強められるのです。次にこれから諸君は、行為に伴う責任が急に重くなります。この責任を果たすにあたっては、行為に相応する措置があり、適切な方法や失することのない社会の進展に伴い、一層、情報量は増加していきます。その中において、責任ある行為を行なうには、さらに深い識見と経験が必要であり、生活経験を重なる努力により、自己の能力伸張や物事をよく洞察して行動し

二組担任 木下先生

卒業おめでとう。無事にきて、ほんとうによかった。君達と一緒に、僕も教師一年生として、この阿倍野高校へ入学したのは三年前。右も左もわからず、学業も振るわず、君達と同じように笑ったり泣いたりして、怒ったり怒られたりしながら過ごしてきた。早いもので、風山への遠足から始まるのだ。卒業生諸君に言いたいことは、いろいろあるが、次の言葉を送りたい。それは「信念」ということだ。人それぞれ、人生を歩む途中で、苦しい事、悲しい事が多々起るが、それを乗り越え、時に他人にない自分だけの何かを持つて欲しい。「何か」を身につけて欲しいものだ。こんな経験は一生することはないと思う。しかし、このハッキリ言えないが、人それぞれ、これら以上のいれぞれの特技を生かし、毎日のコツコツとした努力の君達の心意気次第で、どんな味わい方もできる。上につちかわれたものでない、残るものにしてほしい。三組担任 梶川先生

三組担任 梶川先生

学年末の答案を見ても、学業の不振が目立ち、某君の答案の裏に次の一首を見た。風すさふ 冬は去りし今日なれど ふくれる雷 咲くは遠し 阿倍野卒業生諸君は、大器晩成とでもいうのか、卒業後めきめきと腕をあげ、伸びる人が多いようだ。一回や二回の失敗にめげず、捕えたら離さないスッポンのように食いついて、それぞれの目標に到達するよう卒業後の研鑽を積まれるよう折つてやみません。昔は、必ずや時期を待つてはこらぶでしょう。阿倍野三年間、十分取り入れた

部説

当部の話でおこがましいのだが、新聞部は今回の予算折衝で、活動の大幅拡充をめぐり、執行部が今年度予算は昨年度並に抑える。という基本方針を示したので、話し合いの末、執行部が提示した額、二万七千円に同意した。橋会長は、予算額の中の二万円を占める更半紙代を予算用紙の隅にメモした。

ところが、数日後発表された予算案には昨年とほぼ同額の一万三千円しか書かれていなかった。我々が抗議したところ、ぶしぶし資料を調べた。すると更半紙の二万円分が計算されておらず、どうも額が少なすぎるといふことである。また前平沢執行部も事務面においては落第点であった。

新聞部は予算の修正を要求したが、今となっては動かさない。と断られた。某部の好意で二万円を譲ってもらえただけとなった。これが、我々の金、を扱う姿だろうか?

自治会執行部に事務能力を!

最近の執行部の事務能力の欠如には絶望的なものがある。確かに予算案の作成のような事務的仕事は面倒だ。手間がかかるし、その割には、それが当然のように見られがちだが、一般生徒の被害を考へてほしい。しかし予算作成が執行部の予定を大きく乱していることは橋執行部が予算問題にしか手がつかない、額が少なすぎるといふことである。また前平沢執行部も事務面においては落第点であった。

審議は会計部会及び執行委員会で行なうと記されているが、その各々の役割は明記されておらず、現実には会計部会が会計審査という仕事がありながら、後期には一回しか開かれていない。第二には執行部会計の地位の不安定さだ。規約によれば会計は会計事務の全てを行なわなければならない。

審議は会計部会及び執行委員会で行なうと記されているが、その各々の役割は明記されておらず、現実には会計部会が会計審査という仕事がありながら、後期には一回しか開かれていない。第二には執行部会計の地位の不安定さだ。規約によれば会計は会計事務の全てを行なわなければならない。

肥料もあることです。四組担任 広瀬先生

とは不思議なものだ、生きるといふことはむづかしいもの、かと思ふおもしろい心のかたまりをさやいてい

「Adieu」「さようなら」ではなく、「Au revoir」「また逢う日まで」

七組担任 石川先生

「G. Apollinaire」

「G. Apollinaire」

「G. Apollinaire」

「G. Apollinaire」

「G. Apollinaire」

「G. Apollinaire」

「G. Apollinaire」

「G. Apollinaire」

「G. Apollinaire」

「G. Apollinaire」

「G. Apollinaire」

「G. Apollinaire」

「G. Apollinaire」

「G. Apollinaire」

「G. Apollinaire」

「G. Apollinaire」

「G. Apollinaire」

「G. Apollinaire」

「G. Apollinaire」

「G. Apollinaire」

「G. Apollinaire」

「G. Apollinaire」

「G. Apollinaire」

「G. Apollinaire」

「G. Apollinaire」

「G. Apollinaire」

「G. Apollinaire」

「G. Apollinaire」

73

年度を振り返る

特集

一年生会長誕生す

変動期に入った自治会

一九七三年度も卒業式を迎え、あとは学年末テストを残すのみとなった。今年度は、全般に一年生の各方面への進出がみられ、期待をもたせた。ここで一年間のしめくくりという意味で今年度を振り返ってみよう。(数字は日付)

3月

17 新一年生入試

新学区編成第一回目の入試

20 合格発表

今年も「広き門」とあって明るい顔が目立った父兄と同伴の者、一人で恐る恐る掲示板をのぞく者、色々であった。

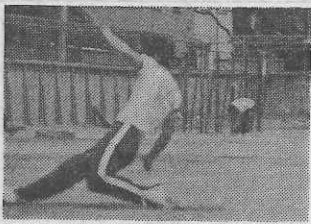
4月

2 入学式

明るい顔が一堂に集まった。しかし、その後、さっそく宿題が出され、明るい顔が一転して暗い



合格発表



セーフ クラスマッチより

顔を。高校生活の厳しさを物語っていた。

8 始業式

二、三年生と一年生が初めて顔を合わせた。長髪が目立つ上級生とまだ坊主頭のいる新入生とが非常に対照的だった。しかし、それも今では

5月

9 クラスマッチ

一年男子バスケットボール優勝6組、二位7組三位3組
一年女子バレーボール

20 遠足中止

この日予定されていた遠足は天候不順のため、秋に延期された。



橋執行部誕生

6月

9 1 衣がえ

家庭クラブ総会
会長の蒲田千枝さんの開会の辞、顧問の小林先生から、クラブの目的、連絡感についての御挨拶があり、続いて書記の柳沢敦子さんから、現執行部の歩みが報告された。

29 25 17

各クラスとも一日中試合に汗を流し有意義な一日を過ごした。

29 25 17

体力測定
中間試験
一年生にとっては初めての定期試験、緊張した顔が印象的であった。

会だった。

7月

13 9

期末試験
夏休みが目前まで迫っている中で、テストの終わったときは、さすがにホッとしたものだった。

18 14

水泳講習
例年どおり試験休みに一年生全員が受講した。しかし、水不足といわれ水をどんどん入れ替えることができなかった。少く、水が汚れていたのは残念であった。

25 23 20

神鍋(一年夏期行事)
基地方式を修学旅行に用いるかどうかについての実験としても行なわれたものであり、基地方式に対しては賛成が多かったようであるが、組まれたプログラムは閑散としていたようであり、ほとんどクラス活動という形になり、せっかく神鍋まで行ったのに、自然に

25 23 20

接する時間がなかったのは残念である。

21 31

天理合宿
毎年恒例の運動クラブ合同の合宿。内容は、去年とは同じようだったが、去年のように雨にたたられるようなこともなく無事に終わった。こども、水不足の影響を受け、練習後のシャワーなどの使用が十分でなかったのは、困ったようである。

22 10 6

福原さん近く
一年生の福原永都子さんが自宅にてガス自殺された。我々は、ここで今一度「生と死」という問題について考えてみる必要があるだろう。

22 10 6

福原さん近く
一年生の福原永都子さんが自宅にてガス自殺された。我々は、ここで今一度「生と死」という問題について考えてみる必要があるだろう。

22 10 6

福原さん近く
一年生の福原永都子さんが自宅にてガス自殺された。我々は、ここで今一度「生と死」という問題について考えてみる必要があるだろう。

8月

5 ボヤ

原因はタバコの始末から本当にタバコの始末ならぬ、これは全校生徒に投げつけられた重大な問題である。

事実、この事件後に調べたアンケート結果を見ても、阿倍高の二・三年の男子の半数近くが喫煙を経験しているという事実が、喫煙の理由の多くが「うまい」とか「格好がよい」という安易な気持ちでタバコを吸っていることも

わかった。しかし、二十才以下の喫煙の禁止については経験者、未経験者を問わず、害になるから当然と答えたものがほとんどであった。

経験者が多いという事にも増して、害を知りながら吸っている人が多い事にも驚かされる。

1 第二学期始業式

長いと思っていた夏休みもいつの間にか過ぎ去って、ついに第二学期に突入。久しぶりに友に逢

ったうれしさと、長い二学期の始まりのゆううつな気分が混同していた一日だった。

3 福原さん近く

一年生の福原永都子さんが自宅にてガス自殺された。我々は、ここで今一度「生と死」という問題について考えてみる必要があるだろう。

22 10 6

福原さん近く

一年生の福原永都子さんが自宅にてガス自殺された。我々は、ここで今一度「生と死」という問題について考えてみる必要があるだろう。

22 10 6

福原さん近く

一年生の福原永都子さんが自宅にてガス自殺された。我々は、ここで今一度「生と死」という問題について考えてみる必要があるだろう。

22 10 6

福原さん近く

新体育館



10月

1 体育祭

予定では九月三十日だったが、残念ながら雨のため一日延期。体育祭では、高校生らしく、各種目に精一杯、取り組んでいたようである。各グループそれぞれ趣向を凝らしたデコレーションや応援合戦、三年各クラスの演奏会など、我々は十二分に楽しんだ。しかし演奏中に校外の自動車などの騒音が聞こえてきたり、やはり体育館として建てられたものは体育館であり、コンサートホールとは違うという感を深くした。

1 体育祭

予定では九月三十日だったが、残念ながら雨のため一日延期。体育祭では、高校生らしく、各種目に精一杯、取り組んでいたようである。各グループそれぞれ趣向を凝らしたデコレーションや応援合戦、三年各クラスの演奏会など、我々は十二分に楽しんだ。しかし演奏中に校外の自動車などの騒音が聞こえてきたり、やはり体育館として建てられたものは体育館であり、コンサートホールとは違うという感を深くした。

1 体育祭

予定では九月三十日だったが、残念ながら雨のため一日延期。体育祭では、高校生らしく、各種目に精一杯、取り組んでいたようである。各グループそれぞれ趣向を凝らしたデコレーションや応援合戦、三年各クラスの演奏会など、我々は十二分に楽しんだ。しかし演奏中に校外の自動車などの騒音が聞こえてきたり、やはり体育館として建てられたものは体育館であり、コンサートホールとは違うという感を深くした。

1 体育祭

予定では九月三十日だったが、残念ながら雨のため一日延期。体育祭では、高校生らしく、各種目に精一杯、取り組んでいたようである。各グループそれぞれ趣向を凝らしたデコレーションや応援合戦、三年各クラスの演奏会など、我々は十二分に楽しんだ。しかし演奏中に校外の自動車などの騒音が聞こえてきたり、やはり体育館として建てられたものは体育館であり、コンサートホールとは違うという感を深くした。

1 体育祭

予定では九月三十日だったが、残念ながら雨のため一日延期。体育祭では、高校生らしく、各種目に精一杯、取り組んでいたようである。各グループそれぞれ趣向を凝らしたデコレーションや応援合戦、三年各クラスの演奏会など、我々は十二分に楽しんだ。しかし演奏中に校外の自動車などの騒音が聞こえてきたり、やはり体育館として建てられたものは体育館であり、コンサートホールとは違うという感を深くした。

1 体育祭

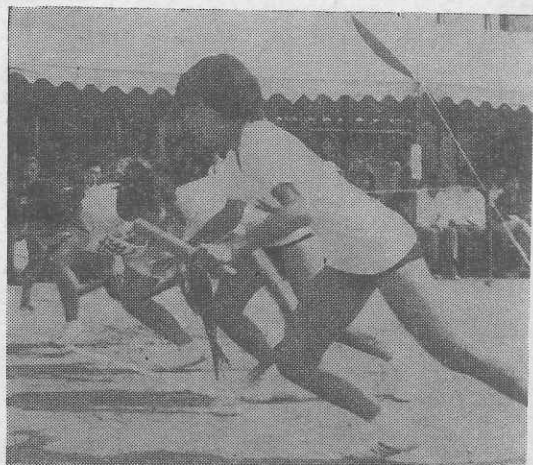
予定では九月三十日だったが、残念ながら雨のため一日延期。体育祭では、高校生らしく、各種目に精一杯、取り組んでいたようである。各グループそれぞれ趣向を凝らしたデコレーションや応援合戦、三年各クラスの演奏会など、我々は十二分に楽しんだ。しかし演奏中に校外の自動車などの騒音が聞こえてきたり、やはり体育館として建てられたものは体育館であり、コンサートホールとは違うという感を深くした。

1 体育祭

予定では九月三十日だったが、残念ながら雨のため一日延期。体育祭では、高校生らしく、各種目に精一杯、取り組んでいたようである。各グループそれぞれ趣向を凝らしたデコレーションや応援合戦、三年各クラスの演奏会など、我々は十二分に楽しんだ。しかし演奏中に校外の自動車などの騒音が聞こえてきたり、やはり体育館として建てられたものは体育館であり、コンサートホールとは違うという感を深くした。

1 体育祭

予定では九月三十日だったが、残念ながら雨のため一日延期。体育祭では、高校生らしく、各種目に精一杯、取り組んでいたようである。各グループそれぞれ趣向を凝らしたデコレーションや応援合戦、三年各クラスの演奏会など、我々は十二分に楽しんだ。しかし演奏中に校外の自動車などの騒音が聞こえてきたり、やはり体育館として建てられたものは体育館であり、コンサートホールとは違うという感を深くした。



体育祭 ヨーイドン

6 第二十六回文化祭

今回もまた、文化クラブの展示発表・舞台発表、それに一般参加という形で行なわれた。

文化クラブの展示は、やや堅苦しいものになっ

てしまった。一般参加の方は、文化クラブへの使用教室優先や数の制限があ

ったけれども、おもしろいものが多かった。

生徒全員の文化祭であるために、一般参加部門をもっとよく考えても良いように思われた。

12 二年生修学旅行

昨年は九州であったが今年は信州となった。コースは今までとあまり

変わらないものだったが、先発隊と後発隊に分けて

一日ずつ旅行していった。しかし、二班に分けたという点では、考えるべき所もありそう。

やはり今年が、いっしょに行動できるというのが、よいのかもしれない。

12 一・三年生遠足

一年生は葛城山へ、三年生は奈良へ。春に行なわれるのが雨天中止となっていたもので、特に一年生にとっては、高校にな

って初めての遠足である。また、三年生は高校生活最後のものとなったわけである。とにかく、

両学年とも、有意義な一日だった。

校長先生代わられる

一月一日、阿倍高に六年近く、校長を勤めておられた根津哲夫先生が、新設の箕面東高校へ赴任され、また大西先生も産院高校へと移られた。そして、花園高校から三宅孝明先生を新校長として迎え、一月八日、その離任式と就任式を終えた。我々は、三宅先生、根津先生を訪ね、色々とお話を伺った。

三宅先生

一月一日から根津校長に代わって阿倍高に赴任して来られた三宅先生に、去る一月二十四日インタビューした。まず阿倍高の第一印象として先生方や生徒などの日常の態度から、「伝統の重み、風格」を感じられたそう。今後の取り組み方については、世帯を通じて築きあげられた素朴な良識。これによる信頼関係を作る事を目標したいと力説された。また、学校教育とは、あくまでも向学心に則って先生と生徒との相互協力によって一歩ずつ進歩していくものであるとおっしゃった。

根津先生

一月一日から根津校長に代わって阿倍高に赴任して来られた三宅先生に、去る一月二十四日インタビューした。まず阿倍高の第一印象として先生方や生徒などの日常の態度から、「伝統の重み、風格」を感じられたそう。今後の取り組み方については、世帯を通じて築きあげられた素朴な良識。これによる信頼関係を作る事を目標したいと力説された。また、学校教育とは、あくまでも向学心に則って先生と生徒との相互協力によって一歩ずつ進歩していくものであるとおっしゃった。

針の穴

「阿倍野高校は先生の天国だ。」などと口の悪い連中が言っていたが、思わぬような場面に出くわした。▼昼前の図書室には自習時間のクラスの生徒が数人、学習や読書にふけっていた。しばらくすると二人の男の先生が入って来られて大声で話を始められた。皆は顔をしかめたが、いつまでも話をやめようとしなない。二年生の生徒が、咳払いをし、クツを踏み鳴らしたりしてみたり、気がつかないのか、図書室のストープあたりながら、図書館の端まで響くほどの大声でしゃべって

他校訪問

南海高野線を浅香山で降りると、すぐ目の前に見えるのが、堺市立商業高等学校である。我々の第一印象は、グラウンドが大へん広いということ。清掃がよく行き届いていること。新聞部の方々にさき

図書館にビックリ 堺市立商業高校

三無主義がはびこっているとか……。普通科高校のイメージを聞くと、忙しそうという答えが、即座に返ってきた。生徒の中には、普通科へ行きなかつたのだが、こういう人もおり、希望のコースでないための無気



編輯後記

出稿直前になってアタシが、全員の必死に頑張って、全員必死に頑張って、全員必死に頑張って……

—お知らせ—
教室をしめ切ると
COがたまりま
換気に気をつけま
しょう。

■365日ユニークな活動が続ける専門画材店
SSD
画材 **彩々堂**
〒545 大阪市阿倍野区三好町2-7-26
☎大阪 (06) 628-5161(代表)

8番
ラーメン
昭和町店
阪南1丁目
TEL (621) 6134

ピアノ・ギター
エレクトーン
指導者コース
バイオリン
ヤマハ音楽教室
TEL 628-0919
地下鉄昭和町
南入口東へスグ